



国民春闘共闘

第16号

2021年3月11日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

福祉保育労 F A X ニュース NO20-11 より転載

神奈川・京都・東海・栃木 各地で行動つづく 人を支える福祉労働を守れ！怒りの全国アクション広げよう！

3月11日、ストライキの実施を含めて、国に福祉職員の賃上げ・増員などの実現を迫る「人を支える福祉労働を守れ！」怒りの全国アクションが各地で展開されています。



神奈川県本部では、2職場3人がストへ。2人がストに入るピョピョ保育園分会では、早朝の門前で保護者にむけてチラシを配布して、宣伝をおこない、対話で共感を広げました。県本部として午前は国会議員事務所への要請、午後1時から2時までは桜木町駅前で宣伝をおこないます。

京都地本では、京都総評加盟の労働組合からの応援を得て、午前8時15分から京都市役所前宣伝行動を実施。30年間おこなわれてきた団体交渉を拒否している京都市に対して、不当労働行為救済申立をしているなか、「労働者の処遇について自治体が公的責任を果たすべき」と抗議の宣伝をおこないました。



東海地本では、自治体要請行動を重視し、午前は岐阜県庁へ。午後は愛知県と名古屋市に、賃上げや増員、コロナ関連対策などを求めて要請をおこないます。職場や地域などでの行動の様子はTwitterで随時発信を続け、17時～18時には、#人を支える福祉労働を守れでの集中的な発信やリツイート(拡散)、引用リツイートをよびかけ、この時間帯には金山駅北口の宣伝を実施します。

栃木支部では、午前10時から5人が参加し、宇都宮市役所近くの宇都宮城址公園前で、横断幕やのぼり、プラカードを掲げて、チラシを配布(右)。満開の河津桜を観に来た人たちが、信号待ちの間にチラシを受け取って話を聞いてくれました。「がんばってください」と声をかけてくれる人もいました。中央本部から澤村書記長も参加しました。



3月11日、コロナ禍だからこそ、一人ひとりの怒りの声を大きく上げていきましょう！

※各地の写真と報告をお待ちしています！

格差なくし、8時間働けば誰もが人間らしくらせる
公正な社会へ転換せまる21国民春闘